

森林環境の保全と 山里の再生をめざして

— 木質バイオマス資源の多様な利用を考える —

12月5日(土) 13時～17時

会場 東京・日本青年館 (中ホール)

裏面の案内図参照 

▶ **基調講演**

民俗研究家・フリーライター **結城 登美雄** 氏「森林環境の保全と山里の再生をめざして」

▶ **パネル討論**

【コーディネーター】 **甲斐 良治** 氏 (農文協「増刊現代農業」編集長)

【パネラー】

池淵 雅和 氏 (林野庁林政部 木材利用課長) …… 国産材の活用と林業の活性化をめざして

小木曾 亮弐 氏 (長野県下伊那郡根羽村 村長) …… 「トータル林業」のむらづくり — 水源を守り、林業でいきる

中嶋 健造 氏 (高知県「土佐の森・救援隊」事務局長) … 「C材で晩酌を！」副業型自伐林家のススメ

大場 龍夫 氏 (㈱森のエネルギー研究所 代表取締役) … 地域自立型のエネルギーシステム・木質バイオマスの利用

▶ **まとめ**

吉本 知則 氏 (農都共生全国協議会理事長)

※このシンポジウムは「地球環境基金」の助成を受けて実施しています。

今日、地球温暖化防止、CO₂排出削減といった環境対策の側面からバイオマスの総合的利活用、とくに森林の整備と木質系バイオマスのエネルギー利用に注目が集まっています。

ところが、わが国の豊富な森林資源は有効に活用されておらず、人手が入らないまま荒れているのが現実です。化石燃料に変わる木質バイオマスの利用を考えると、森林を育て木質資源を供給する山村の暮らしを確かにし、山と里との協働、山村と都市との共生を実現させることが大切です。

山里の再生と山村の活性化のために、林業活性化に結びつく草木バイオマスのエネルギー利用システムの可能性について考えます。

参加費 ◇ 資料代500円
(会員は無料)

参加希望者は、住所、氏名、連絡先、所属を明記の上、Fax又はメールで11月30日までにお申し込みください。

申込み・問合せ先

裏面の団体紹介もご覧ください



特定非営利活動法人

農都共生全国協議会

(事務局) 〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F
電話03-5627-7520 Fax03-5627-7540
メール hi.inoue@notonet.jp

日本青年館 中ホール …… 東京都新宿区霞ヶ丘町7-1、電話 03-3401-0101

【交通機関】

- ▶ JR総武線 → 千駄ヶ谷駅または 信濃町駅から徒歩8分
- ▶ 東京メトロ銀座線 → 外苑前駅から徒歩5分
- ▶ 都営地下鉄大江戸線 → 国立競技場駅から徒歩7分



農都共生の地域づくりをめざして

農都共生全国協議会（農都ネット）は、大都市部の過密と農山漁村地域の過疎による格差をなくし、都市と農山漁村が相互に補完し合い共生する、バランスのとれた『農都共生社会』の実現をめざして活動しているNPO法人です。

農都ネットは、農山漁村と都市が共生する地域づくりを応援しています

農都ネットは、市町村会員と、まち・むらづくりに関する優れた知識や技術・ノウハウをもつ企業・団体、有識者・専門家などと連携し、関係府省庁の支援を得て、農山漁村と都市との共生・対流・協働による地域づくりの活動を進めています。

- * 情報サービス活動 会報やホームページ、研修会等による情報提供
 - ・農山漁村と都市の協働に関する各種政策の紹介／・農山漁村での、体験や交流の案内や事例の紹介／・二地域居住や農的生活の実現に関する情報提供
- * 情報ネットワーク活動 農山漁村と都市との協働のため、関係諸団体の活動との相互交流。
- * 地域との協働活動 地域のまち・むらづくりをお手伝い
 - ・地域再生・活性化計画／・「子ども農山漁村交流プロジェクト」の活動／・体験交流プログラムの作成／・農家民宿などコミュニティ・ビジネスの企画／・森林環境の保全と木質バイオマスエネルギー利用などによる山里の再生 等
- * 普及・啓発活動
 - ・セミナー、研修会、シンポジウムの開催／・出前研修会の企画・運営／
 - ・資料集、パンフレット等の作成、頒布 等



会員、賛助会員になって、一緒に活動しませんか

- ◆正会員 年会費 10,000円 総会での議決権があります。
- ◆賛助会員(個人) 年会費 3,000円 研修会等の活動への参加、会報の送付などが受けられます。
- ◆入会方法 下記の振替口座に、会費をお振込みいただき次第、会員の登録をさせていただきます。
郵便振替口座 00190-5-14652 ・加入者名 特定非営利活動法人農都共生全国協議会